

■ 職員配置基準 緩和見直し

全国で約27万人が暮らす見守りサービス付き高齢者向け住宅（サ高住）を巡り、国が打ち出した職員配置基準の緩和方針が修正された。本来は健康状態に問題の少ない入居者を想定した仕組みのサ高住が、要介護者の受け皿となつている実態を踏まえた対応が欠かせない。



サービス付き高齢者向け住宅 2011年度に施行された改正高齢者住まい法に基づく民間の賃貸住宅。手すりの設置や段差の解消が施されたバリアフリー構造が特徴で、原則として60歳以上が入居できる。

者へのサービス低下懸念について慎重姿勢をみせた。「サ高住で見守りや生活相談のための職員が常駐しなくなれば、『サービス付き』が何を意味するのかわからなくなる」。厚労省幹部は指摘する。

両省は協議の結果、9月の改正省令施行を2週間後に控えた8月中旬、サ高住事業者を指導・監督する都道府県などに向け、要支援・要介護の高齢者が暮らす場合は、基準緩和の対象外とすることなどを盛り込んだ通知を出した。これにより、多くのサ高住が規制緩和の対象から外れる見通しとなった。

入居者へのサービス低下懸念

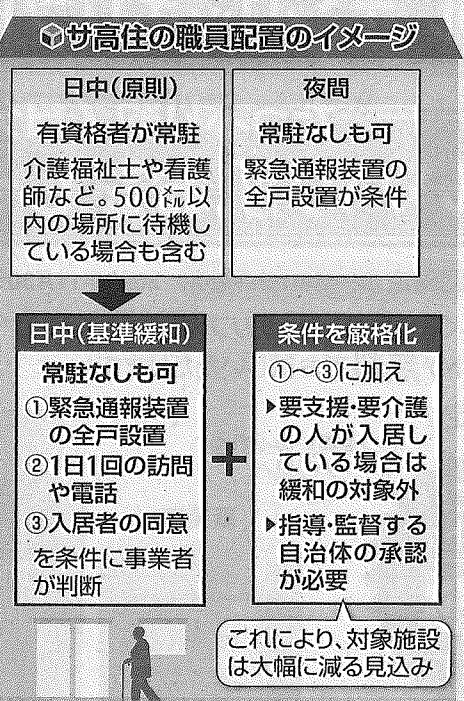
老人ホーム並み「昼夜関係なく建物内を歩き回る認知症の人がいる。食事介助やおむつ交換が必要な人も暮らしている。入居者の状態は老人ホームとあまり変わらない」。名古屋市でサ高住「ロッジハウス中島新町」を運営する伊藤豊さん（66）は打ち明ける。入居者12人のうち9人が訪問介護を利用したり、外部のデイサービスに通つたりしている。



サ高住では介護を受けながら暮らす高齢者が多い（名古屋市で）

サ高住では、原則として、施設内が500床以内の場所に、介護福祉士や看護師らの常駐が義務づけられている。このうち夜間帯（午後5時から翌日の午前9時など）は、全ての部屋に緊急通報装置を設置していれば、「職員の常駐なし」が認められている。もともと手厚いケアが必要な入居者を想定していない仕組みのためだが、厚生労働省は、「こうした実態を踏まえ、夜間も含めて24時間、職員が必要ほど、手厚い介護が必要な高齢者も3割に上る。ロッジハウス中島新町では、いつも建物内にいることが入居者の安全や家族の安心につながる」（伊藤さん）からだ。

人手不足に対応する方法として、「入居者の心身に支障がなく、同意を得ている場合には、日中も職員の常駐なしを容認する」。国土交通省は7月、緊急通報装置ならびにICT（情報通信技術）の活用とセットで、配置基準の緩和を認める方針を盛り込んだ改正省令を公布した。



一方、サ高住を国交省と共に所管する厚労省は、利用

安全と効率化

現すれば、人手不足に悩む事業者の支援になる。利用者にとっては、コスト削減で月額費用が抑えられる効果が期待できる面もある。

一方、一般社団法人「高齢者住宅協会」（東京）の向井幸一理事は、「手厚い見守りや相談体制が望める高額な物件も、機器による見守りで費用を抑えた物件もあるつい。決めるのは顧客だ」と話す。同時に、入居希望者が適切に選択できるよう、業界全体が説明や情報開示を徹底していく必要性も強調する。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、高齢者人口のピークとなる40年頃に単身高齢者は約896万人になる見込みだ。受け皿の一つとして、サ高住のニーズはさらに高まるとみられる。前提となる利用者の安全・安心の確保と、業務の効率化とを両立させる難しい取りが求められる。

「囲い込み」対策 国が強化

度から利益を確保する仕組みだ。日本総研が3月に公表した調査では、

サ高住は、国の手厚い補助金を追い風に、制度創設から10年あまりで約27万戸に増えた。急拡大の背景には、看取りにも対応する特養の不足のほか、単身高齢者の入居を拒んでいた。孤独死への不安などが要因だ。

国は対策として、高齢者人

口に対するサ高住や有料老人ホームといった高齢者向け住宅の割合を、18年の2・5%から、30年までに4%に高めることを示している。

一方、急増するサ高住には課題も指摘されている。それが、「囲い込み」と呼ばれる不適切な行為だ。低賃料が主な財源の介護保険制

度から利益を確保する仕組みだ。日本総研が3月に公表した調査では、サ高住などの入居者のケアプランを作成するケアマネジャーの4人に1人が事業者側から「自分たちの提供する介護サービスを限度額まで使つほしい」と要望されていた。国は対策を強化している。全施設を対象に、入居・退去者数、退去理由など情報を徹底したほか、介護の利用記録を解析し、囲い込みを行っている事業所を特定する仕組みの構築を怠いでいる。

■ 介護などが必要な高齢者向けの住まいの概要

	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	サ高住
入居者数(2021年)	約64万人	約59万人	約27万人
主なサービス	食事、入浴、排せつ、おむつ交換などの介護。洗濯、掃除、食事の提供など。看取りにも対応する	食事、入浴、排せつ、おむつ交換などの介護。洗濯、掃除、食事の提供など	見守り、生活相談。介護を受ける場合は別途、外部の事業者と契約
月額費用	約13万円（所得などに応じて変化する）	約21万円（ほかに初期費用が必要な場合もある）	約11万円（介護サービスを受ける場合の費用は別）

特別養護老人ホームの月額費用は、利用者負担が1割の「要介護3」の人がユニット型個室を利用した場合。有料老人ホームの月額費用は、手厚い介護が受けられる施設の場合。金額はいずれも目安

	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	サ高住
入居者数(2021年)	約64万人	約59万人	約27万人